

(12) 健康教育研究センター**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

健康教育研究センターは、学校及び地域社会を対象とする健康教育の実践に関する諸課題の研究を推進し、健康教育の改善、充実及び発展に寄与することを目的として、令和2年4月1日に設立された。

イ 組織の構成及び構成員等

組織は、センター長1名、兼務教員の教授1名及び准教授3名で構成され、事務は研究連携課が担当している。

② 運営・活動の状況

センター所属教員による健康教育に関する活動（教育、研究、地域連携活動）は上越地域を中心に実施されている。健康教育や食育に関する自治体や教育委員会の委員等をはじめ研修講師等を務めた。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

教職員自主セミナーをはじめ健康教育や食育に関する研修の実施により、上越・妙高・糸魚川地域の養護教諭や栄養教諭への貢献度が高い。感染拡大の時期には積極的にオンライン開催形式を活用しながら学びの場を継続し、さらに、全国各地からの研修受講希望を受け入れ、本センターの活動を幅広く知らせることができた。

今後の検討課題としては、センターHPの充実を図り、新規の産学連携研究や地域貢献活動を実施することである。